



平成29年 3月15日(水)
国土交通省関東地方整備局
東京国道事務所
相武国道事務所

記者発表資料

東京都内の直轄国道における 交通安全の対策方針について、お知らせします。

- 東京都内では、平成27年に発生した交通事故件数は約3万4千件で全国ワースト4位であり、交通事故死亡者数は161人で全国ワースト8位と、事故の多い地域となっています。
- この交通事故の対策として、国土交通省東京国道事務所及び相武国道事務所では、関係機関と連携し、対策の検討を進めてきたところ。
この度、東京都交通環境安全推進連絡会議での議論を踏まえ、主な交差点及び通学路の対策方針がまとまりました。

[主な対策箇所]

- ・ 国道17号 笹目橋南詰交差点(板橋区)
 - ・ 国道20号 幡ヶ谷駅前交差点(渋谷区)
 - ・ 国道357号 有明二丁目～辰巳交差点(江東区)
 - ・ 国道16号 北野町南交差点(八王子市)
 - ・ 国道20号 寿町歩道橋(府中市)
- 今後、対策の実施に向け詳細な構造等について、協議を進めてまいります。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、都庁記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局

東京国道事務所 TEL 03-3512-9090(代表)

副 所 長 にしお ふみひろ 西尾 文宏 (内線204)

交通対策課長 さんじょう けんいち 三條 憲一 (内線471)

相武国道事務所 TEL 042-643-2001(代表)

副 所 長 なかはら こうじ 中原 浩慈 (内線205)

交通対策課長 いまむら ただひこ 今村 忠彦 (内線471)

一般国道 17号 笹目橋南詰交差点

1. 課題

当該箇所は、17号バイパスに区道が接続している信号のない交差点である。17号バイパス、区道が共に上り勾配であり、速度を上げる車両が多く、出会い頭事故が多く発生している。また、歩道が狭いため歩行者のたまり空間が無く、車両と歩行者が接触する危険性が高い。

2. 対策方針

出会い頭事故については、歩道の拡幅（植栽帯の撤去）により視認性の向上をさせ、事故の低減を図る。また、車両と歩行者が接触する危険性については、段差の解消により歩道を拡幅し、たまり空間を確保することで、歩行者の安全性を向上させる。

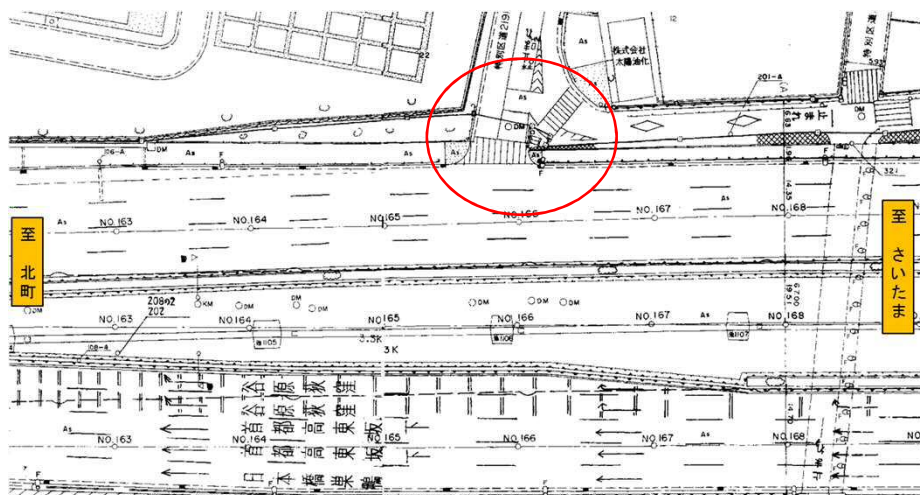
【位置図】



【現況写真】



【平面図】



【出会い頭事故対策】

歩道の拡幅

【車両と歩行者の接触事故対策】

段差の解消、歩道の拡幅

※対策の実施に向け詳細な構造等について、今後、協議を進めてまいります。

一般国道20号 幡ヶ谷駅前交差点

1. 課題

当該箇所は、広い中央分離帯により交差点の巻き込み半径が大きいため、区道から進入する交差点内右折車の走行速度が高くなり、自転車や歩行者との右折時事故が発生している。また、長い直線区間のため、車両の走行速度が高くなり追突事故が発生している。

2. 対策方針

右折時事故については交差点コンパクト化により、区道から進入する交差点内右折車の速度を低下させ、事故の低減を図る。また、追突事故については、カラー舗装、減速路面表示及び路面表示「追突注意」を設置し、交差点の認知を早め、交差点への進入速度を低下させることにより事故の低減を図る。

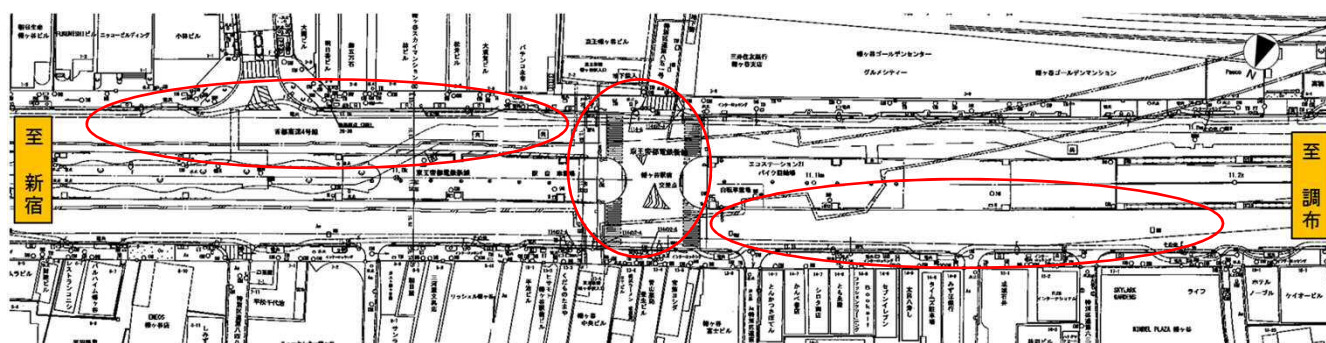
【位置図】



【現況写真】



【平面図】



【右折時事故対策】

交差点コンパクト化

【追突事故対策】

カラー舗装、減速路面表示

※対策の実施に向け詳細な構造等について、今後、協議を進めてまいります。

一般国道357号 有明二丁目～辰巳交差点

1. 課題

当該箇所は、国道357号東京港トンネル（西行き）開通後、有明二丁目交差点から辰巳交差点までの区間は容量不足による渋滞に伴い追突事故が多発している。

2. 対策方針

辰巳交差点については、左折レーンを増設することにより、交通容量を確保し、併せてカラー舗装及び減速路面表示を設置して進入速度を低下させ追突事故防止を図る。

有明二丁目交差点においても、左折レーンを増設することにより交通容量を確保し、併せてカラー舗装及び減速路面表示を設置して進入速度を低下させ追突事故防止を図る。

【位置図】

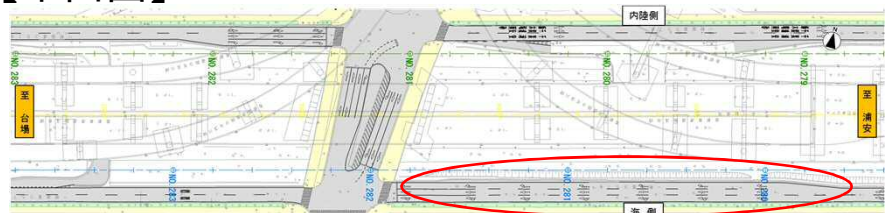


辰巳交差点

【現況写真】



【平面図】



【追突事故対策】

左折レーン増設、カラー舗装、減速路面表示

有明二丁目交差点

【現況写真】



【平面図】



【追突事故対策】

左折レーン増設、カラー舗装、減速路面表示

※対策の実施に向け詳細な構造等について、今後、協議を進めてまいります。

一般国道16号 北野町南交差点

1. 課題

当該箇所は、国道16号に八王子市道が交差する4枝交差点である。鋭角交差により市道からの右折車は鈍角に曲がるため速度が出やすく、横断歩行者に対する視認性が悪い。右折時事故（横断歩道横断中事故）が多発している。

2. 対策方針

右折時事故（横断歩道横断中事故）に対し、停止線及び横断歩道前出しによる交差点のコンパクト化により市道から交差点へ進入する右折車の速度を低下させ事故の低減を図る。

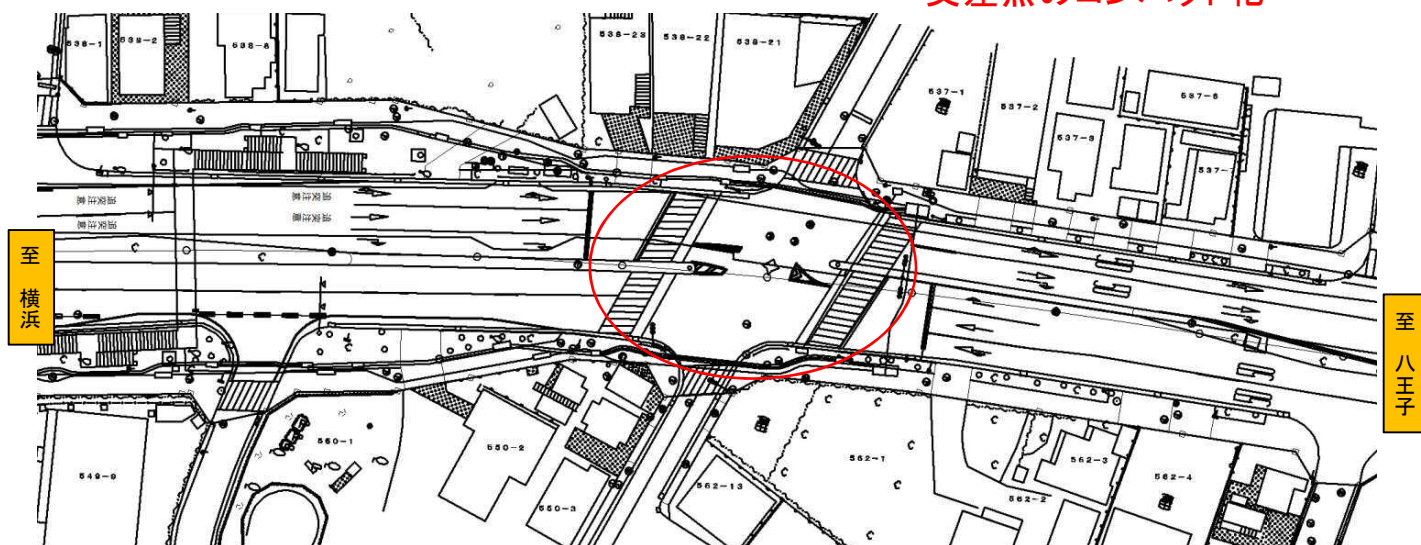
【位置図】



【現況写真】



【平面図】



【右折時事故対策】 交差点のコンパクト化

※対策の実施に向け詳細な構造等について、今後、協議を進めてまいります。

一般国道20号 寿町歩道橋

1. 課題

当該箇所は、府中第一小学校前であり、国道20号を横断する歩道橋が設置されている。歩道の有効幅員が約2mの箇所に設置されていることから、階段が途中で幅員約0.8mに縮小され歩道に取り付いている。階段取付部は歩道及び歩道橋とも狭く、利用する通学児童等歩行者の通行に支障を来している状況である。

2. 対策方針

幅員を広げるために歩道橋の架け替えを行い有効幅員を確保する。

【位置図】

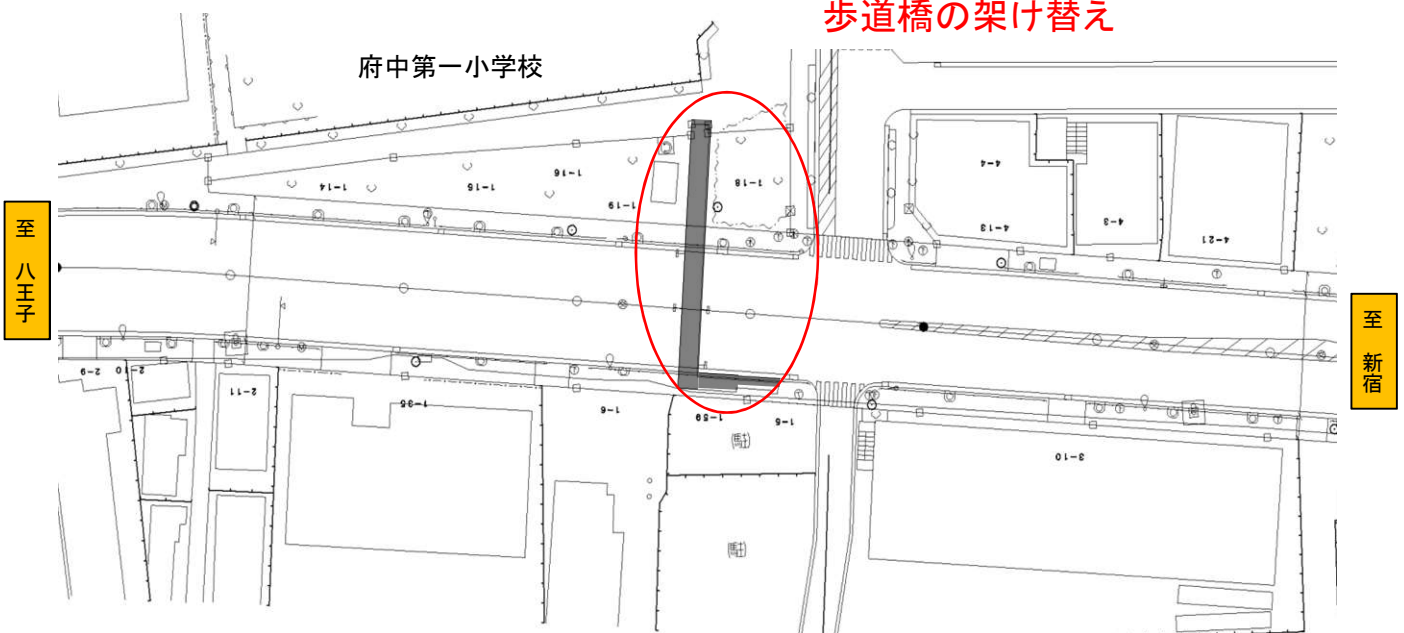


【現況写真】



【平面図】

【歩道橋と歩道の有効幅員確保】
歩道橋の架け替え



※対策の実施に向け詳細な構造等について、今後、協議を進めてまいります。

東京都道路交通環境安全推進連絡会議 名簿

機関名	所属・役職
国土交通省 関東地方整備局	東京国道事務所長
	相武国道事務所長
	首都国道事務所長
	川崎国道事務所長
警視庁	交通部 交通規制課長
東京都	建設局 道路保全担当部長
東日本高速道路株式会社 関東支社	管理事業部長
中日本高速道路株式会社 東京支社	保全・サービス事業部長
中日本高速道路株式会社 八王子支社	保全・サービス事業部長
首都高速道路株式会社	保全・交通部 交通・システム室長
幹事長	東京国道事務所副所長
【事務局】	
国土交通省 関東地方整備局	東京国道事務所 交通対策課
警視庁	交通部 交通規制課
東京都	建設局 道路管理部 安全施設課